

## 農業機械のインターフェースデザイン開発

Interface Design Development of Agricultural Machine

製品技術部 万城目 聡

情報システム部 多田 達実・堤 大祐・中西 洋介

### ■ 研究の背景

当該企業では、農業機械の IT 組み込みによる通信・制御システムの研究開発と導入検討を進めています。この取り組みの一環として、ユーザインターフェースの使いやすさ向上にも取り組みました。具体的にはジャガイモの収穫作業を行うポテトハーベスタを対象機器とし、操作性を高めるインターフェースデバイスの検討および液晶画面などのデザイン開発支援を行いました。

### ■ 研究の要点

1. ユーザの利用シーン観察とユーザタスクの整理
2. 分かりやすく、操作しやすいインターフェースの在り方検討
3. インターフェースのグラフィックデザインのまとめ方



試作機を用いた利用状況観察とユーザタスクの整理



提案したユーザインターフェースデバイスとデザイン案

### ■ 研究の成果

1. インターフェース試作機を用いたユーザの利用状況観察を実施したことで、ユーザタスクの効果的な整理とインターフェース機器選定、およびデザイン案検討のための要求抽出が行えました。
2. ジョイスティック、液晶タッチパネル、キーパッドを組み合わせた、分かりやすく操作しやすいインターフェースデザインの提案が行えました。